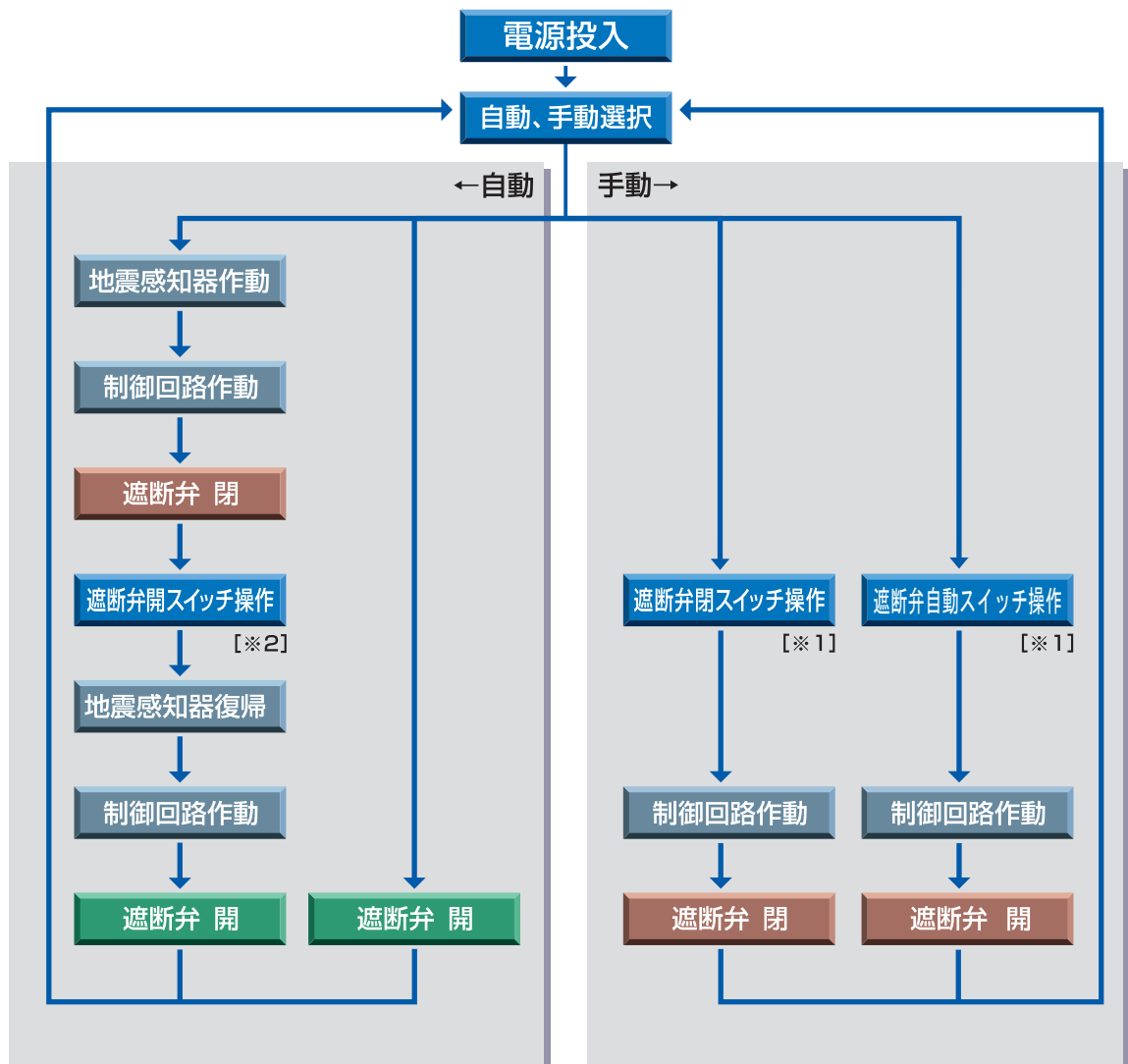


■ 動作説明 ■



通常状態

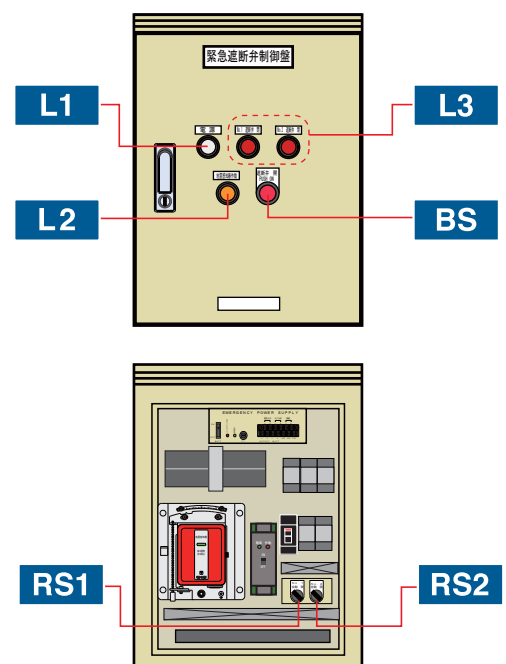
- 通常状態では制御盤面の電源ランプ **L1** だけが点灯しています。
- この状態でバルブを操作する場合は、操作スイッチ **RS1** または **2** を操作することにより、バルブの開閉が可能です。[※1]

地震発生時

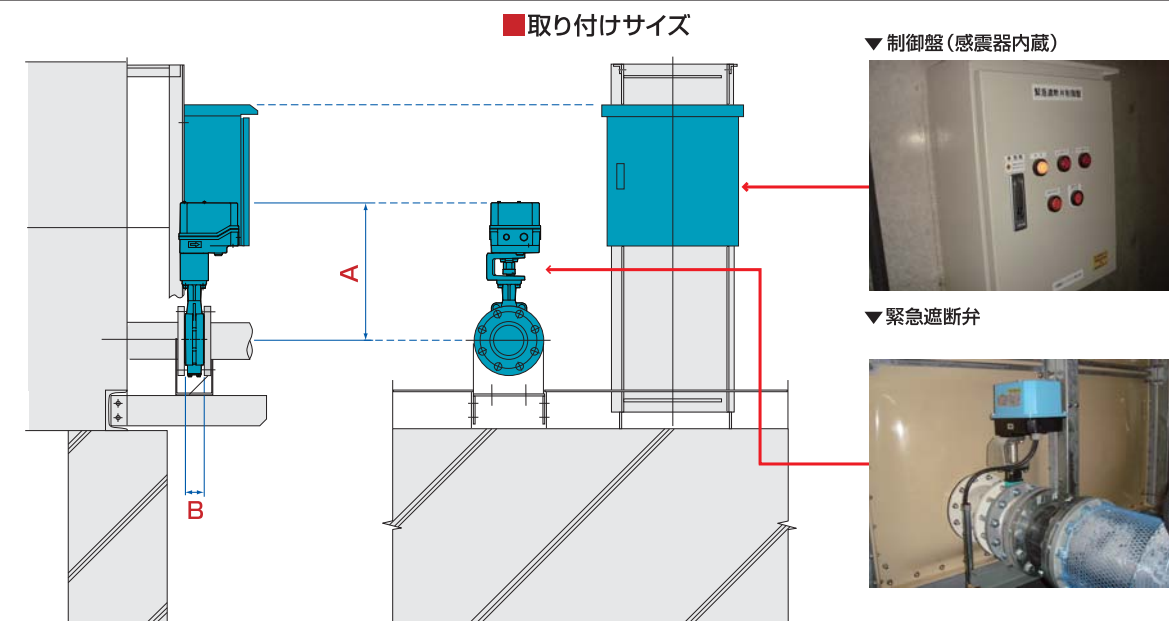
- 制御盤内の地震感知器が、地震を感知(標準:200gal)すると自動的に遮断弁を『閉』にします。その時、盤面の地震感知器作動ランプ **L2** と遮断弁閉ランプ **L3** が点灯します。停電状態でも電源ランプ **L1** が点灯している間は、正常に作動します。(約5時間)

復帰作業

- 地震により遮断された場合は、配管等に異常がないことを確認後、遮断弁『開』**BS**を押すことにより感震器がリセットされ、遮断弁が『開』になります。[※2]



■ 概略図 ■



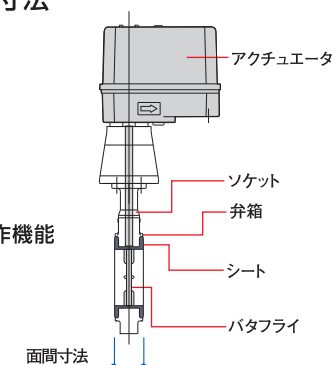
サイズ	弁の種類	A	B
40A	バタフライ弁	361	33
50A		369	43
65A		379	46
80A		384	46
100A		396	52
125A		497	56
150A		512	56
200A		540	60
250A		699	68
300A		729	78

単位: mm

■ 緊急遮断弁の重量と面間寸法

バタフライ弁

- 軽量・コンパクト
- 低操作トルク
- 非常時の手動操作機能



■ 重量

サイズ	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300
バタフライ弁	8.1	8.4	9.0	9.0	9.7	16.4	17.7	20.6	39.0	46.0

単位: kg

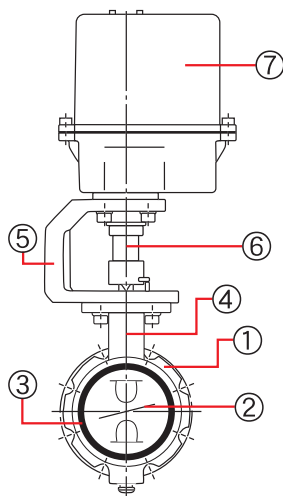
■ 面間寸法

サイズ	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300
バタフライ弁	33	43	46	46	52	56	56	60	68	78

単位: mm

■ 機器仕様・操作注意事項 ■

■ 電動バルブ



品番	品名	材質
1	弁本体	A D C 1 2
2	弁体	S C S 1 3
3	シート	E P D M
4	弁棒	S U S 3 0 4
5	ヨーク	F C D 4 5 0
6	ソケット	S C S 1 3 A
7	アクチュエータ	—

■ 機器仕様

機器	仕様
制御盤	電源：単相 A C 9 0 ~ 2 2 0 V 材質：SPCC 1.6t 塗装色：5Y7/1 (マンセル) 感震器：磁石方式 200gal 設定 (標準) バックアップ用電池：密閉型鉛蓄電池 出力：無電圧接点 (接点容量 A C 2 5 0 V / D C 1 2 5 V 3 A) 地震判定回路内蔵
遮断弁	バルブタイプ：40~300A バタフライ弁 本体材質：SCS13またはADC12(上図参照) 使用流体：清水流体 (最高使用圧力0.2MPa) 電源使用：DC24V (制御盤より給電) 操作機：直流電動機駆動電動操作盤 保護形式：IP54 (屋外防雨構造)

■ 操作注意事項

操作盤の操作	盤内操作は管理者及び専門員以外操作しないでください。
遮断弁手動操作	遮断弁を複数台数ご使用の場合、 操作前に対象の遮断弁番号を確認してください。 手動操作完了後は、セレクトスイッチRS1(RS2)を自動側に切り替えてください。
遮断弁復帰作業	復帰作業は、緊急遮断弁以降の配管等に漏水など異常がないことを確認して行ってください。
定期点検	年に1回、作動確認を実施してください。 また制御盤内のバックアップ用電池を3年毎に交換してください。 バックアップ用電池を3年以上使用すると蓄電容量が減少し、遮断弁が正常に動作しない場合があります。